

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-----------|------------|--------------|------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 66,699,271 | 流動負債 | 15,346,788 |
| 現金及び預金 | 53,969,686 | 預り金 | 293,258 |
| 有価証券 | 1,403,513 | 未払収益分配・償還金 | 618,976 |
| 前払費用 | 514,587 | 未払手数料 | 3,990,054 |
| 未収入金 | 2,284 | その他未払金 | 3,961,765 |
| 未収委託者報酬 | 9,995,458 | 未払費用 | 3,803,995 |
| 未収収益 | 560,483 | 未払消費税等 | 194,852 |
| 金銭の信託 | 100,000 | 未払法人税等 | 573,657 |
| その他 | 153,256 | 賞与引当金 | 901,135 |
| 固定資産 | 31,213,401 | 役員賞与引当金 | 140,100 |
| 有形固定資産 | 1,910,713 | その他 | 868,992 |
| 建物 | 617,032 | 固定負債 | 1,296,122 |
| 器具備品 | 665,247 | 長期未払金 | 43,200 |
| 土地 | 628,433 | 退職給付引当金 | 860,851 |
| 無形固定資産 | 4,222,921 | 役員退職慰労引当金 | 144,303 |
| 電話加入権 | 15,822 | 時効後支払損引当金 | 247,767 |
| ソフトウェア | 3,670,753 | 負債合計 | 16,642,910 |
| ソフトウェア仮勘定 | 536,345 | (純資産の部) | |
| 投資その他の資産 | 25,079,767 | 株主資本 | 80,143,028 |
| 投資有価証券 | 21,408,781 | 資本金 | 2,000,131 |
| 関係会社株式 | 320,136 | 資本剰余金 | 44,732,712 |
| 投資不動産 | 824,268 | 資本準備金 | 3,572,096 |
| 長期差入保証金 | 593,536 | その他資本剰余金 | 41,160,616 |
| 前払年金費用 | 415,234 | 利益剰余金 | 33,410,184 |
| 繰延税金資産 | 1,496,180 | 利益準備金 | 342,589 |
| その他 | 45,230 | その他利益剰余金 | 33,067,594 |
| 貸倒引当金 | △23,600 | 別途積立金 | 6,998,000 |
| | | 繰越利益剰余金 | 26,069,594 |
| | | 評価・換算差額等 | 1,126,733 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 1,126,733 |
| | | 純資産合計 | 81,269,762 |
| 資産合計 | 97,912,673 | 負債・純資産合計 | 97,912,673 |

損 益 計 算 書

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|--------------|------------|------------|
| 営業収益 | | |
| 委託者報酬 | 70,375,414 | |
| 投資顧問料 | 2,505,299 | |
| その他営業収益 | 18,844 | 72,899,557 |
| 営業費用 | | 46,785,083 |
| 一般管理費 | | 12,575,461 |
| 営業利益 | | 13,539,012 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 181,073 | |
| 受取利息 | 1,913 | |
| 投資有価証券償還益 | 416,706 | |
| 収益分配金等時効完成分 | 44,392 | |
| 受取賃貸料 | 38,388 | |
| その他 | 11,871 | 694,346 |
| 営業外費用 | | |
| 投資有価証券償還損 | 118,173 | |
| 時効後支払損引当金繰入 | 1,166 | |
| 事務過誤費 | 420 | |
| 賃貸関連費用 | 35,994 | |
| その他 | 1,481 | 157,235 |
| 経常利益 | | 14,076,123 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 501,778 | 501,778 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 135,399 | |
| 投資有価証券評価損 | 62,310 | |
| 固定資産除却損 | 4,848 | |
| 固定資産売却損 | 225 | |
| システム関連費 | 322,986 | |
| 商標使用料 | 90,000 | 615,770 |
| 税引前当期純利益 | | 13,962,130 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 4,420,179 |
| 法人税等調整額 | | △100,112 |
| 当期純利益 | | 9,642,064 |

株主資本等変動計算書

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|------------|---------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 2,000,131 | 3,572,096 | 41,160,616 | 44,732,712 | 342,589 | 6,998,000 | 27,790,911 | 35,131,500 | 81,864,344 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △11,363,380 | △11,363,380 | △11,363,380 |
| 当期純利益 | | | | | | | 9,642,064 | 9,642,064 | 9,642,064 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | - | △1,721,316 | △1,721,316 | △1,721,316 |
| 当期末残高 | 2,000,131 | 3,572,096 | 41,160,616 | 44,732,712 | 342,589 | 6,998,000 | 26,069,594 | 33,410,184 | 80,143,028 |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------------------|----------------|-------------|
| | その他 有価証券 評価 差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | 1,484,913 | 1,484,913 | 83,349,257 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △11,363,380 |
| 当期純利益 | | | 9,642,064 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △358,179 | △358,179 | △358,179 |
| 当期変動額合計 | △358,179 | △358,179 | △2,079,495 |
| 当期末残高 | 1,126,733 | 1,126,733 | 81,269,762 |

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び投資不動産

定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

無形固定資産

自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

それ以外の無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金…………… 貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金…………… 従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金…………… 役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

役員退職慰労引当金…………… 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

時効後支払損引当金…………… 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。

② 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

2. 表示方法の変更に関する注記

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示する方法に変更しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産及び投資不動産の減価償却累計額

| | |
|-------|-------------|
| 建物 | 551,025千円 |
| 器具備品 | 1,350,407千円 |
| 投資不動産 | 138,024千円 |

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

| | |
|--------|-------------|
| 短期金銭債権 | 365,518千円 |
| 短期金銭債務 | 4,333,665千円 |

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

| | |
|-------------|-------------|
| 営業収益 | 132,412千円 |
| 営業費用及び一般管理費 | 6,453,872千円 |

営業取引以外の取引による取引高

| | |
|--------------|-------------|
| 営業外収益 | 38,717千円 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,216,517千円 |

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数

普通株式 211,581株

(2) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

平成30年6月27日開催の定時株主総会決議による、普通株式の配当に関する事項

| | |
|------------|--------------|
| ① 配当金の総額 | 11,363,380千円 |
| ② 1株当たり配当額 | 53,707円 |
| ③ 基準日 | 平成30年3月31日 |
| ④ 効力発生日 | 平成30年6月28日 |

(3) 基準日が当事業年度に属し、配当の効力発生日が翌期となる剰余金の配当に関する事項

令和元年6月開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

| | |
|------------|-------------|
| ① 配当金の総額 | 9,675,175千円 |
| ② 1株当たり配当額 | 45,728円 |
| ③ 基準日 | 平成31年3月31日 |
| ④ 効力発生日 | 令和元年6月27日 |

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| 繰延税金資産 | |
|---------------|-------------|
| 退職給付引当金 | 263,592千円 |
| 役員退職慰労引当金 | 44,185千円 |
| 未払事業税 | 109,109千円 |
| 賞与引当金 | 275,927千円 |
| 役員賞与引当金 | 19,428千円 |
| 減損損失 | 436,050千円 |
| 減価償却超過額 | 157,741千円 |
| 委託者報酬 | 264,398千円 |
| 投資有価証券評価損 | 223,821千円 |
| 長期差入保証金 | 31,721千円 |
| 時効後支払引当金 | 75,866千円 |
| 連結納税適用による時価評価 | 148,858千円 |
| その他 | 71,320千円 |
| 繰延税金資産小計 | 2,122,023千円 |
| 評価性引当額 | 一千円 |
| 繰延税金資産合計 | 2,122,023千円 |
| 繰延税金負債 | |
| 前払年金費用 | 127,144千円 |
| 連結納税適用による時価評価 | 1,320千円 |
| その他有価証券評価差額金 | 497,269千円 |
| その他 | 108千円 |
| 繰延税金負債合計 | 625,842千円 |
| 繰延税金資産の純額 | 1,496,180千円 |

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については銀行預金、譲渡性預金または投資信託に限定しており、金融機関からの資金調達は行っていません。

投資有価証券は主として投資信託であり、四半期ごとに時価の把握を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成31年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（(注2)参照）。

（単位：千円）

| | 貸借対照表計上額(*1) | 時価(*1) | 差額 |
|-----------|--------------|-------------|----|
| ① 現金及び預金 | 53,969,686 | 53,969,686 | - |
| ② 有価証券 | 1,403,513 | 1,403,513 | - |
| ③ 未収委託者報酬 | 9,995,458 | 9,995,458 | - |
| ④ 投資有価証券 | 21,353,421 | 21,353,421 | - |
| ⑤ 未払手数料 | (3,990,054) | (3,990,054) | - |

(*1)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

①現金及び預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

②有価証券

上記の表中における有価証券はすべて投資信託であり、基準価額によっております。

③未収委託者報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

④投資有価証券

上記の表中における投資有価証券はすべて投資信託であり、基準価額によっております。

⑤未払手数料

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 非上場株式（貸借対照表計上額55,360千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「④投資有価証券」には含めておりません。また、関係会社株式（貸借対照表計上額320,136千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額(注4) | 科目 | 期末残高(注4) |
|-----|--------------------|---------------------|-------------------------------|---------------------------|-----------------|--------|-----------------|
| 親会社 | ㈱三菱UFJフィナンシャル・グループ | 被所有 間接 100.0% | 連結納税 | 連結納税に伴う支払 (注1) | 3,216,517 千円 | その他未払金 | 3,217,341 千円 |
| 親会社 | 三菱UFJ信託銀行㈱ | 被所有 直接 100.0% | 当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等 | 投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注2) | 5,298,064 千円 | 未払手数料 | 671,568 千円 |
| | | | 投資の助言 役員の兼任 | 投資助言料 (注3) | 695,834 千円 | 未払費用 | 365,510 千円 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 連結納税制度に基づく連結法人税の支払予定額であります。
 2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。
 3. 投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。
 4. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2) 兄弟会社等

| 種類 | 会社等の 名称 | 議決権等の所 有(被所有) 割合 | 関連当事者との 関係 | 取引の 内容 | 取引金額 (注4) | 科 目 | 期末残高 (注4) | |
|---------|--------------------------|------------------------|-------------------------------|---------------------------|------------------------|------------------|---------------|------------------|
| 親会社の子会社 | ㈱三菱UFJ銀行 | なし (注1) | 当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等 | 投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注2) | 4,629,670 千円 | 未払手数料 | 734,633 千円 | |
| | | | | 取引銀行 | コーポラル預金の預入 (注3) | 20,000,000 千円 | 現金及び預金 | 20,000,000 千円 |
| | | | | | コーポラル預金に係る受取利息 (注3) | 1,578 千円 | 未収収益 | 1,578 千円 |
| 親会社の子会社 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 (株) | なし | 当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等 | 投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注2) | 6,152,016 千円 | 未払手数料 | 962,840 千円 | |

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. ㈱三菱UFJ銀行は、平成30年4月2日付で、保有する当社株式のすべてを
 ㈱三菱UFJフィナンシャル・グループに対して現物配当しております。その結果、
 ㈱三菱UFJ銀行は当社のその他の関係会社から親会社の子会社に該当することとなりました。
 なお、㈱三菱UFJフィナンシャル・グループは、同日付で、取得した当社株式のすべてを会社分割
 の方法により三菱UFJ信託銀行㈱に対して承継させております。
2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定して
 おります。
3. 預金利率の条件は、市場金利等を勘案して決定しております。なお、預入期間は1年であります。
4. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 384,107円 08 銭
 (2) 1株当たり当期純利益 45,571円 50 銭

10. 貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表は、千円未満を切り捨てて表示して
 おります。

以 上